



つながる仲間～さがみはら

～相模原地域連合活動通信～

2019.12.01 発行No, 19-004

発行者：連合神奈川相模原地域連合
〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-1
TEL：042-754-7937 FAX：042-754-6552
責任者：川崎 晴彦 編集者：幸山 隆

【相模原地域連合ボランティアニュース Vol.04】

『台風19号 相模原災害復旧支援活動』

『連合神奈川・相模原地域連合ボランティア第6陣』を派遣!

相模原地域連合で展開する「災害ボランティア協力要請」では、11月2日(土)から11月30日(土)まで計5回のボランティア派遣を実施し、これまで連合神奈川・相模原地域連合加盟組織から、累計5日間で101名と多くの仲間にご参加いただき、ありがとうございました。(第4陣はボランティアセンター都合により派遣中止)

今回の募集「第6陣」は、ボランティアセンターとしても初めての活動エリアである「青根地区」に通行止め箇所を「ボランティアパス」で入って通行、現地へ向かい倒壊寸前の住宅周辺での瓦礫撤去を行いました。

作業途中で、住宅の傾きが大きくなり、周辺への立ち入りを中止するなど緊迫の現場でしたが、昼の休憩時には近所の方が豚汁をふるまってくれるなど、心温まる現場での1日でした。

この1ヶ月間、私たちが活動した様々な被災者の方への支援で、地域の皆さんに少しでも笑顔が戻ってくれていればと思っています。共に活動をしてくれた仲間の皆さんのご協力に改めて感謝いたします!

*相模原市災害ボランティアセンター設置・活動初日からの地域連合ボランティア人数(10月20日(日)から)は、13日間、累計「111名」です。

○災害ボランティア～Day－Topics 【第6陣】

相模原地域連合活動ボランティア第6陣。地域連合からは17名のボランティア(津久井センターでのボランティアは全体で約100名)の派遣により活動を行いました。

今回の地域連合担当箇所は、被害の最も大きかった場所のひとつである「青根地区」。

災害が発生したままの生々しい現場での作業でしたが、参加メンバー全員で声を掛け合い、安全に活動を進めました。



○復旧へ道のり険しい被災地

通行止めが続く被災地「青根」では、災害から2ヶ月を迎える現在でも、被災現場は、ほぼ手つかずの状況で、復旧は相当の時間を要することが想定されます。

被災された皆さんが、1日でも早く「普通の生活」に戻ることができるよう、ただただ祈るばかりです。



○ボランティア同士の“つながり”

今回のボランティア作業は、大手銀行のボランティアチームとの連携作業でしたが、作業分担も上手くでき、効率よく作業を進めることができました。

また、昼には近所の方が豚汁をふるまってくれる中、被災地の方や参加者同士での会話など、短い時間でしたが交流もできました。心も体も温まる1日でした。

